

## 町営住宅の入居者募集

### 被災者枠

～被災者のみ申し込みできます～

#### 入居条件

東日本大震災により住宅を滅失（流失）した人で、現在、住宅に困っている人

#### 募集期間など

6月1日(月)～12日(金)

- ・家賃は、部屋の広さや所得（入居者全員分）で異なります。
- ・申し込み多数の場合は、抽選となります。
- ・連帯保証人1人を立てていただきます。

#### ●復興住宅

住宅名	部屋番号	部屋タイプ	入居者人数
志津川中央復興住宅	C棟206号室	2K（集合）ペット飼育不可	1人以上

📞 建設課公営住宅管理係 ☎46-1377

### 一般開放枠

～被災者以外の人でも申し込みできます～

#### 入居条件

月額所得が158,000円（南三陸町町営住宅条例第6条第2項各号の規定に該当する場合は259,000円）を超えない人で、住まいがなく困っている人（町外からの移住希望者も可）。

#### 募集期間など

6月1日(月)～12日(金)

- ・申込用紙は、宮城県住宅供給公社 東部支社（石巻市中里7丁目1番3号）および南三陸町役場建設課にて配布します。
- ・家賃は、部屋の広さや所得（入居者全員分）により異なります。
- ・申し込み多数の場合は、抽選となります。
- ・連帯保証人1人を立てていただきます。
- ・入居可能日は7月28日(火)を予定しています。

#### ●復興住宅

住宅名	部屋番号	部屋タイプ	入居者人数
志津川東復興住宅 <small>※告知事項あり物件</small>	I棟404号室	2DK（集合）ペット飼育不可	2人以上(※)
志津川中央復興住宅	戸建29号室	3DK（戸建）ペット飼育可	3人以上
	戸建30号室	3DK（戸建）ペット飼育可	3人以上
戸倉復興住宅	A棟306号室	2DK（集合）ペット飼育可	2人以上(※)
	B棟306号室	2DK（集合）ペット飼育不可	2人以上(※)
	戸建7号室	3DK（戸建）ペット飼育可	3人以上
伊里前復興住宅	A棟206号室	2DK（集合）ペット飼育可	2人以上(※)
	B棟204号室	2K（集合）ペット飼育不可	2人以上(※)

#### ●既存住宅

住宅名	部屋番号	部屋タイプ	入居者人数
伊里前住宅	71号室	3K（集合）ペット飼育不可	2人以上

※南三陸町町営住宅条例第6条の2第1項各号の規定に該当する場合は、1人以上。

📞 宮城県住宅供給公社 東部支社 ☎0225-21-5657

## 南三陸町民 環境週間

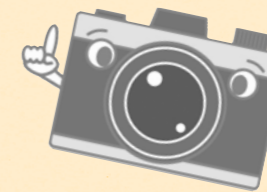
6月1日から1週間は「南三陸町民環境週間」です。「環境」といっても人それぞれ思い浮かべるものが違うのではないのでしょうか。この機会に、自分の周りにおける「環境」について、考えてみましょう。また最近、不法投棄の情報が多く寄せられています。不法投棄とは、法令に違反した処分方法で廃棄物を投棄することです。「少しぐらいなら」とゴミを不法に捨ててしまうことがあるかもしれませんが、たとえ捨てたのがビン、缶、紙くずなどであっても不法投棄という犯罪行為です。みなさんの意識と協力で、私たちの生活環境を守りましょう。

📞 環境対策課環境政策係 ☎46-5528

### 広報担当からのお知らせ

この広報6月号は、5月20日現在の情報です。新型コロナウイルスの感染拡大の状況により、この号でお知らせしているイベントなどが中止や延期となる可能性があります。

その際は、町HP、防災行政無線やフェイスブックなどでお知らせしますので、ご了承くださいますようお願いいたします。



みな  
レポ

## 水槽付消防ポンプ車が新しくなりました

4月15日(水)気仙沼・本吉地域広域行政事務組合南三陸消防署に配備された新たな水槽付消防ポンプ車の運用が開始されました。南三陸消防署には、以前から水槽付消防ポンプ車が配備されていましたが、15年以上運用していたため、今回の更新を機に、新たな車両を導入することになりました。



この車両は、1.5tの水を積むことができるほか、ラムファンによる排煙能力の向上、消火泡を生成し放射するCAFS（キャフス）システムが搭載されています。また、南三陸消防署では、救助隊員も搭乗することから、レスキュー資材を積むことができるのが特徴的です。

今回の更新について消防隊員からは、「町民の皆さまの安心した日常を守るため、大事にしっかり運用できるよう、日々の訓練に取り組んでいきたい」との熱い思いを話していました。

## 魅力的な教育環境を目指します

5月7日(木)役場にて南三陸町教育魅力化専門官として、佐藤陽さんに委嘱状を交付しました。教育魅力化専門官とは、町内小中学校および志津川高等学校などの教育機関と密接な連携を図り、多彩な学習活動の展開および本町の魅力的な教育環境の整備を目的とする人です。

佐藤さんは、平成28年から復興人材育成のため志津川高校魅力化に取り組み、学習支援センターの運営責任者として従事するほか、数多くの活動を企画運営し、東北の人材育成に貢献されてきました。

当町で課題となっている、志津川高等学校の入学生徒数の減少、地元中学校からの進学率の低下に佐藤さんの知識と経験を存分に活かしていただければと思います。

